

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年05月24日

計画の名称	六戸町宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和02年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	六戸町												
計画の目標	大地震時等に地すべり崩落や液状化から被害を受ける可能性がある大規模盛土造成地の基礎資料の整理、また危険性について変動予測調査（第二次スクリーニング）を実施し、その調査結果を広報誌等で町民に対して情報提供を行い、町民の宅地防災の意識高揚に資することを目的とする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1	A	1	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)
1	大規模盛土造成地に対する町民の防災意識の向上 大規模盛土造成地の第二次スクリーニング計画においてより詳細な調査を行い、その第二次スクリーニング調査結果の公表をすることで、地域住民(996世帯)の宅地防災の意識を高める。（地域防災の意識 0/996世帯 996/996世帯）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	六戸町	直接	六戸町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の造成年代 調査、現地踏査、優先度評価	六戸町小松ヶ丘						1		-
											小計						1		
											合計						1		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備総合交付金事業の事後評価として、六戸町で実施	令和2年5月
	公表の方法
	六戸町ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第1次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地について、対象地の変動予測調査（造成年代調査等基礎調査資料整理・現地踏査・優先度評価）を実施し、変動予測調査及び第2次スクリーニング計画を公表して町民等へ情報を提供することにより、地震等による災害の未然防止や被害の軽減に寄与する。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%